

津波被災地域における災害廃棄物中のトランス等の電気機器について (実務担当者用)

<第2版 平成23年5月31日>

今回の地震による津波被災地域で発生した災害廃棄物の中に、トランス(変圧器)、コンデンサ等の電気機器が混入している場合がある(電気機器の例は添付資料1参照)。

これら電気機器のうち、過去のある特定の時期(主に昭和30年頃から昭和40年代)に製造された一部の電気機器には、PCBを絶縁材料として使用したもの(以下「PCB使用機器」という。)がある。PCB使用機器は、高濃度のPCB(トランス(変圧器)で60%程度、コンデンサで100%)が使用されていることから、PCBの飛散、流出等を防止する観点から、他の廃棄物と異なる特別な管理が必要となる。

津波被災地域において、災害廃棄物の中にトランス(変圧器)、コンデンサ等の電気機器が確認された場合には、以下の1.～3.にしたがって対応する。

災害廃棄物中の電気機器及びPCB廃棄物の取扱いについては、必要に応じて適宜、管轄自治体に相談する(問い合わせ先は添付資料2参照)。

1. PCB使用機器か否かの判別

- 製造時期が昭和50年以降の国産の機器は、PCB使用機器ではないと判断してよい。
- 製造時期が昭和49年までの機器は、電気機器に打刻されている銘板記載内容(製造年、機種名、メーカー名、型式、製造番号)及び製造メーカーへの問い合わせなどにより、PCB使用機器か否かを判別する(機器種類別製造メーカー別の判別表は添付資料3、各製造メーカーの問い合わせ先情報は添付資料4参照)。
- 電柱に取り付けられている柱上トランス(柱上変圧器)は、製造時期に関係なく、PCB使用機器ではない。
- PCB使用機器か否かが不明の機器については、念のためにPCB使用機器とみなして取り扱う。

2. PCB使用機器の取扱い等

(1) 状態(破損・漏れ)の確認

- 当該電気機器が破損していないか、機器中の絶縁油が漏れていないか等を確認する。
 - 破損・漏れがない場合はPCBが飛散・流出することはなく特段問題ないが、破損・漏れが見られる場合は、機器を素手等で触れず近づかないようにするとともに、ビニールシートで覆うなどにより周辺への飛散・流出を防止する。
- (補足)破損・漏れのあった場合の応急措置については、別紙「トランス等の電気機器が破損・漏洩等をしている場合の応急措置の方法について」を参照のこと。

(2)他の廃棄物との分別・移動

○PCB使用機器については、他の廃棄物と一緒に取り扱わずに分別する。

○被災した工場や大型の建物内に、PCB使用機器が存在する可能性があるため、がれき等の撤去や処理を行う場合は、可能な限り事前に、工場所有者等にトランス等の電気機器の有無について確認する。

○がれき中に、PCBを含むトランス等の電気機器が混入している可能性があるため、災害廃棄物に含まれていた鉄くず等の破碎等を行う場合には、トランス等の電気機器を破碎しないように十分留意する。

○破損・漏れのある機器については、移動時に絶縁油が周辺に漏れるおそれが高いため、密閉性のある容器に収納する、防水性のビニールシート等で機器全体を包装するなど、漏洩防止措置を講じた上で移動させる。

(3)自治体への情報提供

○PCB使用機器である場合は、管轄自治体(問い合わせ先は添付資料2参照)に連絡し、当該機器に関する基礎情報(現在の存在場所、大きさ・台数、状態(破損や漏れの有無)、銘板記載内容(製造年、機種名、メーカー名、型式、製造番号)など)について可能な範囲で情報提供する。特に、破損や漏れがあるPCB使用機器については、移動させずに自治体への連絡を速やかに行う。

(4)保管場所での保管

○保管場所にはPCB廃棄物の保管場所である旨表示する。

○PCB廃棄物は屋根のある建物内で保管するか、屋内の保管場所の確保ができない場合は、密閉性のある容器に収納する、防水性のビニールシートで全体を覆う(底面を含む)など、風雨にさらされず、PCB廃棄物が飛散、流出、地下浸透、腐食しないよう必要な漏洩防止措置を講じる。

○海水に浸水した機器については、腐食を防ぐため、機器を拭って付着した塩分を除去する。可能な場合は、水で洗浄するといった対応をとることが望ましい(ただし、破損・漏洩している機器を除く)。

○PCB廃棄物に他の廃棄物などが混入するおそれのないよう、仕切りを設ける、離れて保管するなどの措置を講じる。

○保管場所では、暖房などの発熱機器から十分離すなど、PCB廃棄物が高温にさらされないための措置を講じる。

○地震等によりPCB廃棄物やその収納容器が落下、転倒などしないような措置を講じる。

(補足)

- ・ 屋内の保管場所の確保ができない場合は、コンテナやテント倉庫を活用することも検討する。
- ・ PCB廃棄物の飛散、流出、地下浸透防止にあたっては、上記のほか、ドラム缶に収納する、オイルパンを設置するといった方法もあるので、個別の状況に応じた措置を検討する。

3. PCB使用機器以外の電気機器の取扱い等

○昭和 50 年以降に製造された電気機器や昭和 49 年以前に製造されたPCB使用機器以外の電気機器の中には、微量のPCBが絶縁油に含まれている場合がある(以下「微量PCB機器」という)。

○電気機器が微量PCB機器か否かを確認するためには、絶縁油中のPCB濃度を測定する必要があるが、微量PCB機器は含有PCB量がごくわずか(PCB濃度は数 mg/kg から数十 mg/kg 程度で、PCB使用機器と比べて数万分の1から数十万分の1程度)であり、人の健康や周辺環境への影響は小さいと考えられる。

○このため、津波被災地域における災害廃棄物の中のPCB使用機器以外の電気機器については、至急の対応は必ずしも必要ではなく、他の廃棄物やPCB使用機器とは別にして当面保管しておき、時期を見てPCB濃度測定などの対応を行うことで差し支えない。

○なお、破損・漏れが見られる場合は、念のためにビニールシートで覆うなどの措置を行うことが望ましい。

別 紙

トランス等の電気機器が破損・漏洩している場合の応急措置の方法について

(1) 機器の置き直し

- ・ 破損・漏洩機器は、破損・漏洩個所が上部になるように機器を置き直して、絶縁油の流出を防止する措置を講じること。
- ・ 破損機器は、現状で絶縁油の漏洩がない場合でも、破損個所が上部になるように機器を置き直して、漏洩を防止する。
- ・ 漏洩機器については、一見、絶縁油がすべて漏れ出たように見えても、内部に溜まっている場合があるため、必ず漏洩箇所を上部にする。

(2) 容器等での保管

- ・ 破損・漏洩機器は、密閉性のある容器に収納する。
- ・ ドラム缶等を用いる場合は、鋼製でUNマーク付きのものが望ましい。
- ・ 密閉性のある容器の入手に時間がかかる場合は、防水性のビニールシート等により包装する。この際、絶縁油が流出しないように、機器上部でビニールシートを確実に結ぶ等の措置を講じる。

(3) 補修

- ・ 漏洩の程度が「滲み漏れ」程度の軽微な場合、2液性エポキシ樹脂系接着剤又はこれと同等以上の性能を有するもので目止めにより補修することを検討する。
(「滲み漏れ」とは、目止め材が硬化するまでにPCB等の漏洩が生じず、目止め材による漏洩防止の効力を発揮できる程度の少量の漏洩。)

(4) 液抜き

- ・ 漏洩の程度が大きく、かつ、密閉性のある容器に収納できない大型装置の場合、「液抜き」を行うことを検討する。
- ・ 液抜き後の絶縁油は密閉性のある鋼製容器に収納する。ドラム缶等を用いる場合は、UNマーク付きのものが望ましい。

(5) 参考資料・技術的相談

- ・ 漏洩防止措置については、上記のほか「PCB廃棄物収集・運搬ガイドライン」(環境大臣官房廃棄物・リサイクル対策部)の「2.2.2 漏洩の点検、漏洩防止措置」を参考にして行う。
- ・ 応急措置に当たっては、災害PCB廃棄物対策支援窓口である財団法人産業廃棄物処理事業振興財団(電話番号03-5297-5651)に相談し技術的な助言を得ることが可能。

<添付資料>

添付資料1 トランス(変圧器)、コンデンサ等の電気機器の例

添付資料2 災害廃棄物中の電気機器及びPCB廃棄物の取扱い等に関する自治体問い合わせ先

添付資料3 PCB使用機器(トランス(変圧器)、コンデンサ)の判別リスト

(社団法人日本電機工業会ホームページに掲載された情報をもとに作成)

(トップページの「PCBを含む電気機器への対応情報」をクリック→「PCB 使用電気機器の判別について」をクリック→「PCB を含有する絶縁油を使用している電気工作物」をクリック)

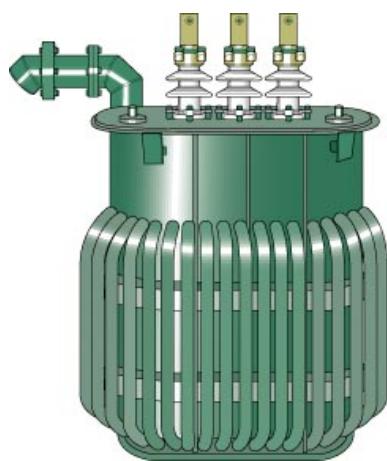
添付資料4 電気機器メーカーの問い合わせ先

(社団法人日本電機工業会ホームページに掲載された情報をもとに作成)

(トップページの「PCBを含む電気機器への対応情報」をクリック→「お客様からの問い合わせ窓口」をクリック)

トランス(変圧器)、コンデンサ等の電気機器の例

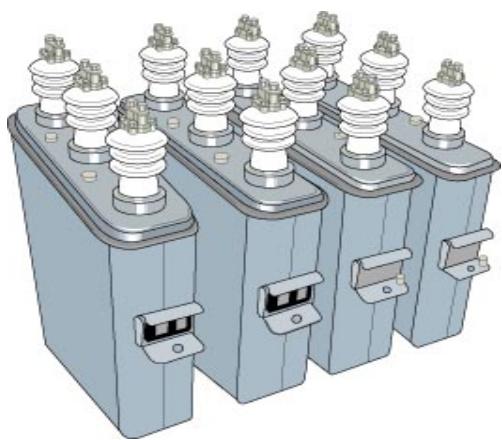
○トランス(変圧器)



(注)

- これらの写真は、一般的なトランス(変圧器)の例として掲載したものであり、PCB 使用機器の例として掲載したものではありません。

○コンデンサ



(注)

- これらの写真は、一般的なコンデンサの例として掲載したものであり、PCB 使用機器の例として掲載したものではありません。

○柱上トランス(柱上変圧器)



(注)

- ・これらの写真は、一般的な柱上トランス(柱上変圧器)の例として掲載したものであり、PCB 使用機器の例として掲載したものではありません（なお、柱上トランス(柱上変圧器)は製造年度に関係なくPCB 使用機器ではありません）。

災害廃棄物中の電気機器及びPCB廃棄物の取扱い等に関する
自治体問い合わせ先

青森県	環境政策課	(017)734-9248
岩手県	資源循環推進課	(019)629-5368
宮城県	廃棄物対策課	(022)211-2648
福島県	産業廃棄物課	(024)521-7264
茨城県	廃棄物対策課	(029)301-3027
千葉県	資源循環推進課	(043)223-2649
仙台市	廃棄物指導課	(022)214-8235
いわき市	廃棄物対策課	(0246)22-7604

PCB使用機器（トランス(変圧器)、コンデンサ）の判別リスト

PCB使用機器(トランス(変圧器)、コンデンサ)の判別リスト

○トランス(変圧器)

機器メーカー名	機器製造時のメーカー名 (銘板記載内容)	現在のメーカー名	表示記号等(下記の表示があればPCB使用機器)
株愛知電機工作所	愛知電機株	変圧器不燃性油(1965年以前製造の物)、不燃油変圧器(1966年以降製造の物)、冷却方式LNAN(1966年以降製造の物)	
富士電機製造株	富士電機株	富士不燃性合成絶縁油入、富士シンクロール油入、不燃性油入、カネクロール油入	
株日立製作所	株日立製作所	J(型式番号中に「J」が含まれるもの)	
北陸電機製造株	北陸電機製造株	不燃性油入、不燃性絶縁油入、カネクロール油入、富士シンクロール油入、不燃性合成絶縁油入変圧器	
株明電舎	株明電舎	型式中の1群に「A」の文字が含まれるもの [型式例] NITAX-MA(1群)-(2群), NITAX, NIKAX, NIRSAX, NITSAX, NITA, NIRAX, NIRGAX, NIRSGAX, NORAX, NORSAXY, NOTAX, NORAXY, NIWA, NIFAX, NILAX等	
三菱電機株	三菱電機株	不燃性油入	
日新電機株	日新電機株	不燃油入、AF式	
大阪変圧器株	株ダイヘン	不燃油入、不燃油使用	
株高岳製作所	株高岳製作所	U(型式番号中に「U」が含まれるもの、ただし「UM」の記載品は除く)、不燃性油入	
東光電気株	東光電気株	不燃性油入	
東京芝浦電気株	株東芝	「型式=〇〇〇-□□□」と表示し、〇〇〇を型、□□□を式と呼ぶ。□□には数字あるいは記号が入る。 ・不燃性絶縁油入 ・型がSで始まるもの 表示例: S〇〇-□□□ (ただしSIで始まるもの及び型式SH-5~20を除く) ・式がSで始まるもの 表示例: 〇〇〇-S□□ (ただしHCTR-S〇、HCR-S〇は除く) ・L(冷却方式がLで始まるもの)	
中国電機製造株	中国電機製造株	不燃性油入	
株西島電機製作所	株西島電機製作所	不燃性油入	

○コンデンサ

株日立製作所	株日立製作所	J(型式番号中に「J」が含まれるもの)、TPB
日立コンデンサ株	日立エーアイシー株	DF CAPACITOR、DF式コンデンサ、表示が「AD」で始まるもの
マルコン電子株	ケミコン山形株	表示にDFコンデンサ、シバノール入、不燃性油入、NON-INFLAMMABLE LIQUIDと示されているもの。
二井蓄電器株		または型式がPFCD~, D~, ~AK~, CD~, SDAB~, ~AD~~, NLD~, SDB~, ~AST~~, MCD~, SDR~, SRT—AINR, NCD~, FCDE~, SRTR~, FCD~, ~FCD~, SR~~, SSD~, ~SDS~, ~ED~, NHD~, ~SDF~, ~EDS~, SD~~, ~A~~(一部の製品に該当), ~EDF~, SP~で示されているもの。(ただし~には英文字や数字が組み合わされます。)
松下電器産業株	パナソニック エレクトロニク デバイスジャパン株	AF式
三菱電機株	三菱電機株	KL-1、KL-2、KL-3、KUF、KAF、KBF、KEF、KUP、KAP、KBP、KEP、KTP、KAL、KGL、不燃性油入
日本コンデンサ工業株	ニチコン株	SPF、TPF、TPA、TPB、TPE、SAD、SAT、HPP、SF、TCS、TCB、AIB、TES、TEB、SFAI、TPFI、TPEI、DF式
株関西二井製作所		
日新電機株	日新電機株	AF式、AFP式、不燃性油含浸、三塩化ビフェニール含浸、五塩化ビフェニール含浸
株指月電機製作所	株指月電機製作所	THK、LV-1、SAK、PPA、PL、DF、DF式、不燃性油入、LOWVAC CAPACITOR、または型式記号が、AK、AL、BK、BL、CK、CL、DK、DL、FK、FL、HFT、HTG、KK、KL、KTD、KTQ、KTT、KTU、P、RAK、RAS、RDF、RMO、RWD、RZO、SAK、SAS、STD、STM、STQ、STT、STU、THK、T HS、ZA、ZH、ZJで始まるもの(ただし、PF、PHF、PPM、PPK、POMPで始まるものは除く)
東京芝浦電気株	株東芝	「型式=〇〇〇-□□□」と表示し、〇〇〇を型、□□□を式と呼ぶ。□□には数字あるいは記号が入る。 ・型がSで始まるもの 表示例: S〇〇-□□□ ・不燃性絶縁油入 ・シバノール(シバノールの文字があれば全てPCB入り) ・PFCD、CD
中国電機製造株	中国電機製造株	不燃性油入
株帝国コンデンサ製作所 (廃業)		不燃油、不燃性油、油入D式、不燃性絶縁油含式、不燃油絶縁式、塩化ビフェニール式、不燃性絶縁油式、または型式記号が、A、B、C、D、E、Fで始まるもの
古河電気工業株	古河電気工業株	不燃性油、不燃性、AF式不燃性油入、型式が「F」、「FB」で始まるもの
東永電機工業株	トーエイ工業株	型式が「DF」、「PC」で始まるもの
日本通信工業株 NTK	日通エレクトロニクス株	お問合せ願います

参考：上記のほか、PCB 使用機器を製造していない機器メーカーは以下のとおりです。

北芝電機株	四変テック株	東北電機製造株	松下産業情報機器株	株三英社製作所	株戸上電機製作所	光商工株
株キューヘン	株トーヘン	株日立産機システム	川崎電気株	株三社電機製作所	日本ガイシ株	

※社団法人日本電機工業会のホームページに掲載されている情報をもとに作成

※詳細は、各機器メーカーにお問い合わせ願います。

電気機器メーカーの問い合わせ先

微量 PCB 検出 変圧器等 対策委員会 企業名	部門	担当 者	TEL	FAX	メール	ホームページ
愛知電機(株)	総務グループ	磯部	0568-35-1 121	0568-35-1 242	aichidenkihp@adkk.co.jp	http://www.aichidenki.jp/pcb/pcb.htm
北芝電機(株)	変圧器営業グル ープ	佐藤	03-3495-7 130	03-3495-1 37	kitashiba-p@kitashiba.toshiba.co.jp	http://www.kitashiba.co.jp/kankyo/pcb.html
(株)キューヘン	品質保証部 品質保証課	大森	0940-34-3 212	0940-34-3 232	hinsyou1@kyuhen.co.jp	http://www.kyuhen.co.jp
(株)指月電機製 作所	品質保証室	吉成 伊勢	0120-888- 453	0798-72-1 702	pcb@shizuki.co.jp	http://www.shizuki.co.jp/information/pcb.html
四変テック(株)	電力機器事業部 品質管理部 品質 管理課	隅岡	0877-33-2 727	0877-33-2 196	pcb_trans@shihen.co.jp	http://www.shihen.co.jp/
(株)ダイヘン	品質・環境部	沼野	06-6390-5 513	06-6308-6 417	eco@daihen.co.jp	http://www.daihen.co.jp/environment02/env_10.html
(株)高岳製作所	エネルギーソリュ ーション事業本部 事業開発部	森口	03-6371-5 106	03-6371-5 441	c_center@notes.takao	http://www.takaoka.co.jp/challenge/index_pcinfo.html
	社会システム事 業本部 事業推進部	外園	03-6371-5 430	03-6371-5 442	ka.co.jp	
中国電機製造 (株)	営業部 産業営業担当	山下	050-5524- 1356	082-286-3 420	http://chuki.jp/pcbto_iawase pcb.html	http://chuki.jp
トーエイ工業(株)	蓄電器部	前田	0467-47- 8411	0467-47-8 415	kondensa@to-ei.co.jp	http://www.to-ei.co.jp
東光電気(株)	営業総括部	草野	03-321-52 87	03-3214-3 670	kusano_k@mail.tokodenki.co.jp	http://www.tokodenki.co.jp
(株)トーヘン	技術営業部門	鈴木	03-3732-6 311	03-3735-9 136	msuzuki@tohen.co.jp	http://www.tohen.co.jp
(株)東芝	社会インフラシス テム社 微量 PCB お客様 相談窓口	滝澤	03-3457-4 117	03-5444-9 33	jshpcb@dx.toshiba.co.jp	http://www.toshiba.co.jp/sis/pcb
東北電機製造 (株)	配電機器事業部	櫻井	022-364-2 163	022-364-2 511	Kazuo_B_sakurai@tem.co.jp	http://www.tem.co.jp
(株)西島電機製 作所	販売技術部	後藤	077-562-0 891	077-562-0 809	GOTOH@nichicon.co.jp	http://www.torishimadenki.co.jp/index.html
		岡部	077-562-0 891	077-562-0 809	OKABE@nichicon.co.jp	
ニチコン(株)	総務部	東郷	075-241-5 316	075-256-4 158	togo@nichicon.co.jp	http://www.nichicon.co.jp
日新電機(株)	品質・環境・安全セ ンター 量PCB対策室	浦野 丸山	075-864-8 913	075-864-8 431	ern@ml.nissin.co.jp	http://www.nissin.co.jp
日立エーアイシ 一(株)	芳賀工場環境安 全管理グループ	関本	0285-74-1 231	0285-74-1 236	sekimoto-shinichiro@hitachi-aic.com	http://www.hitachi-aic.com/company/eco/pcb.html
(株)日立産機シス テム	重配電・環境シス テム事業部 品質保証部変圧 器品質保証課	後藤	0254-46-5 535	0254-46-3 304	goto-shinsaku@hitachi-ies.co.jp	http://www.hitachi-ies.co.jp
(株)日立製作所	日立事業所 環 境管理センター	小野	0294-55-1 130	0294-55-9 808	kankyo.kokubu.ty@hitachi.com	http://www.hitachi.co.jp/Prod/i-support/pcb/index.html

(株)フジケン 現・テック製造 (株)	業務部	山下	055-981-4 925	055-976-7 718	kunihiro_yamashita@t oshibatec.co.jp	
富士電機(株)	営業本部 技術サービス室 コールセンター	岩崎	0120-24-9 194	042-585-0 324	callcenter@fujielectri c.co.jp	<a href="http://www.fujielectric.
co.jp">http://www.fujielectric. co.jp
北陸電機製造 (株)	営業部 全国 (北陸外)	杉木	076-475-1 124	076-475-1 841	y.sugiki@hokurikuden ki.co.jp	<a href="http://www.hokurikude
nki.co.jp/page2_4.html">http://www.hokurikude nki.co.jp/page2_4.html
	営業部 北陸	竹村	076-475-1 138	076-475-4 722	k.takemura@hokuriku denki.co.jp	
日本ケミコン 株、 問い合わせ先: ケミコン山形(株)	管理グループ 環境担当	渡部 武栄	0238-84-2 134	0238-84-2 396	twata@y.nippon.chem i-con.co.jp	<a href="http://www.chemi-con
.co.jp/env/pcb.html">http://www.chemi-con .co.jp/env/pcb.html
松下産業情報 機器株 現:パナソニック 電工電路(株)	<トランス・開閉 器> キュービクル商品 部	佐藤 大畠	0561-54-9 314	0561-54-3 658	oohata@panasonic-d enko.co.jp	<a href="http://group.panasonic
-denko.co.jp/pewjdr/k
ankyo/">http://group.panasonic -denko.co.jp/pewjdr/k ankyo/
松下電器産業 (株) 現:パナソニック エレクトロニック デバイスジャパン (株)	<コンデンサ、リ アクトル> パナソニック・エレ クトロニック・デバ イスジャパン(株)	宇波	0763-33-5 510	-	p-con@gg.jp.panasoni c.com	<a href="http://panasonic.co.jp
/ped/">http://panasonic.co.jp /ped/
三菱電機(株)	<2000kVA 以下 > お客様窓口	椿	052-712-1 581	052-712-1 582	mei-transpcb@mf.mi tsubishielectric.co.jp	<a href="http://www.mitsubishi
electric.co.jp/eco">http://www.mitsubishi electric.co.jp/eco
	<2000kVA 超過 > お客様窓口	有吉	0791-46-2 384	0791-46-2 365	eqdpcb-call@rc.mits ubishielectric.co.jp	
株明電舎	環境戦略部	中野	055-929-5 601	055-929-5 906	nakano-kaz@mb.meid ensha.co.jp	<a href="http://www.meidensha
.co.jp/pages/corp/corp
02/corp02_02_07.html">http://www.meidensha .co.jp/pages/corp/corp 02/corp02_02_07.html

電機工業会 会員企業名	部門	担当者	TEL	FAX	メール	ホームページ
(株)川崎電気 現:(株)かわで ん	品質保証検査 グループ	長沼	0238-50-0 233	0238-49-2 016	yokosawa@kawaden. co.jp	http://kawaden.co.jp
(株)三英社製作 所	営業本部	白石・ 大竹	03-3781-8 129	03-5498-7 228	<a href="http://www.san-eis
ha.co.jp/inquiry/inde
x.html">http://www.san-eis ha.co.jp/inquiry/inde x.html	<a href="http://www.san-eisha.c
o.jp">http://www.san-eisha.c o.jp
(株)三社電機製 作所	品質保証・環境 管理室 法規環 境管理課	高居	06-6321-0 361	06-6321-0 775	kankyoukanri@sansh a.co.jp	<a href="http://www.sansha.co.j
p">http://www.sansha.co.j p
(株)戸上電機製 作所	営業本部 営業 企画・支援G お客様サービス センター	柴田	0120-25-7 867	0952-25-9 767	info@togami-elec.co .jp	<a href="http://www.togami-ele
c.co.jp/">http://www.togami-ele c.co.jp/
日本ガイシ(株)	電力事業本部 品質保証部 ガイシ品質保証 G	小原勇 人	052-872-8 559	052-872-8 862	hobara@ngk.co.jp	http://www.ngk.co.jp
光商工(株)	生産本部	佐々木	03-3573-1 360	03-3575-9 187	seihon@hikari-gr.co.j p	<a href="http://www.hikari-gr.co.j
p">http://www.hikari-gr.co.j p

※社団法人日本電機工業会のホームページに掲載されている情報をもとに作成

※詳細は、各機器メーカーにお問い合わせ願います。